

新しい風



メーカーの深いこだわりを、

世の中に伝えたい。

株式会社グリーン・フロージョン 代表取締役

油原 隆 さん
あしん たかし

次世代経営者に聞く

10年間、通販業界で働き、多くの商品やメーカーさんと出会って、私が強く感じたのは、「モノを作る力とモノを売る力は別物だということ」です。この話す油原さんは、この春、通信販売会社を設立し、9月に北区起業家支援施設ネスト赤羽に入居した北区生まれの33才である。「どんなに良い商品でも、適切にコミュニケーションしないとお客様に理解していただけません」。だから商品の魅力にプラス、歴史や伝統、製法

の経験もある彼の声は、耳に柔らかい。それは、大学卒業後、入社した化粧品通信販売会社で、毎日朝から夜まで注文を受け続け、お肌の悩みを相談する女性の声をひたすら聞いたことにあるのかも知れない。一人ひとりの話しを聞き、お手入れ

のコンサルティングをし、肌や基礎化粧品について学びを深める毎日。彼はそこで通販ビジネスの面白さ、心にひびくコミュニケーションについて学んだと語る。

物語りのある商品が、通信販売には適している。

「通信販売は、無店舗販売のため、チラシやカタログ、ホームページなどで商品のよさをしっかりと伝えることがポイントです」。だからこそ、ストーリー

性のある商品こそが通販には適しており、「深いこだわりのある商品を世にだすこと」が可能になるという。

「はちみつまぶして作ったお塩の石鹸」は、その好例だ。

「この塩石鹸、泡がすごいで



しょう」。彼が見せてくれた石鹸は泡立ちが良く、なかなか小さくならない。この商品の誕生は、ある展示会で小さなブースを出していた九州の70才のおじいさんと知り合ったのがきっかけだ。手紙を書き、電話で何度も打合せをし、九州の工場に出かけて行った。加熱処理を一切せず、素材を粉末化して圧縮してつくりあげるおじいさんの特許技術のすごさに感動して、商品化を決定した。開発中には、「こんな素材を入れられるか!」と怒られることもあったが見事

に完成した。塩が20%も配合してあって、泡立ちがよく、それでいて、お風呂に置いても溶けないのが特徴である。これに続くのが、北区、飛鳥山、桜というストーリーから発想した桜エキスと七草のハーブを使った角質除去ジェル、お水のクリーム、美容液の化粧品ブランド「など」である。

来年2月から本格的に営業を開始するグリーン・フロージョンでは、まず、お客様対応もできるだけ油原さん自身が担当して、ユーザーニーズが把握できる独自のデータベースを構築するという。これを次の商品開発に役立て、熱心なファンを獲得するのが狙いで、コールセンターの人材育成も自分でする予定だ。人に教えるのが好きだという彼のことから電話対応のいい北区の通信販売会社として有名になるに違いない。好調な立ち上がりを目指したいものである。



株式会社 グリーン・フロージョン

〒115-0045 北区赤羽 1-59-9 ネスト赤羽 2F
http://ameblo.jp/green-flovision/ TEL/03-5249-3129

3代目が創意工夫で盛りたてる 麺一筋の江戸玉川屋。

江戸玉川屋
玉川食品株式会社



常務取締役 関根清元さん

23区内で、ただ一つ、乾麺も手がける製麺所が北区豊島にある。関根清元さんが製造責任者を務める玉川食品は、昭和10年の創業。戦後の食糧難時代は、先々代がお客様の持ち込んだ小麦粉を麺に加していたというエピソードの残る老舗だ。日持ちのする乾麺は、当時、何かとよろこばれたらしい。その伝統を受け継ぐのが同社の乾

ブランド「満さくうどん」で、約20年の歴史がある。うるつるシコシコの食感と、ゆで時間の短さが特長で、製麺後一日半寝かせて熟成する。手間暇かけて完成する満さくうどんは、お歳暮やお中元用として人気が高い。最近では、同社の乾麺製造技術を知った蕎麦店から、おみやげ用乾麺の製造依頼も増えているそうだ。



うどん、そば、ラーメン、焼きそばから生パスタ。そして、生麺、茹麺、乾麺もある多彩な商品作りに取り組み関根さんは、新しいことに挑戦して学んだ技術や知識は、すべての製品のレベルアップにつながるメリットがあるという。平成20年度「北区未来を拓くものづくり表彰」で、技能者・技術部門を受賞した彼は、商品開発に意欲



的で、このところ機械製麺で「手打ちそば」の風味を再現する技術に自信を深めている。研究段階だが、イタリア料理で使う手打ち生パスタの製造にも挑戦中だ。もちろん、最近のラーメンブームへの対応も抜かりがない。本人が大のラーメン好きということもあり、話題の店を食べ歩き、その成果もあり個性的な麺を求めるところからの注文にも、自分の感覚できめ細かく対応できるとのことである。

東京都学校給食会の指定工場として北区・板橋区・荒川区・豊島区の学校給食に麺類を提供する同社は、保存料を使わない麺づくりをしており最終工程で5℃の冷水で麺を冷やすなど、品質管理、衛生管理を徹底している。東京都のモデル事業製麺工場にも認定されており省エネや、地域イベントでの食育活動、商店会活動など、社会貢

献にも熱心だ。3年ほど前に加入して始めた商店会の毎月の売り出しでは直売所に設けた模擬店コーナーで売る鉄板焼きそば、焼きうどんが大人気。若い感性で取り組んだ地域密着の営業の甲斐があり、地元につきり定着し、売上もアップに貢献しているそうだ。これからは製麺所の茹でうどんをその場で食べられるようなお店や、焼きそばなどの総菜販売にも、新しいビジネスチャンスを感じているそうだ。

食品に限らず日本の地域の製造業は、後継者難から事業の継承に悩む会社が多い。食生活を支える製麺業もスーパーやコンビニのように年中無休で、早朝からの仕事が普通である。その中であって玉川食品は、伝統の技術を受け継ぐ30代の意欲的な兄弟の後継者に恵まれた



ケースだ。若いエネルギーが、老舗に活力を与え、第2の創業ともいえる活況を呈している様子は、見るからに頼もしい。子ども頃から製麺所を継ぐのはごく自然だったという関根兄弟。これからも2人の意欲的な経営が、地域はもとより東京の人々のおいしい笑顔を増やしていくことを期待したいものだ。



玉川食品株式会社

〒114-0003 北区豊島 7-5-12
<http://www.edo-tamagawaya.jp>
 E-mail/info@edo-tamagawaya.jp
 TEL/3913-5705 (代) FAX/3913-8531
 売店営業時間 / 10:00 ~ 18:00 日曜・祝日定休

平成21年度

北区未来を拓くものづくり表彰



昨年度の表彰式

区内には、大企業が真似をできない技術を有していたり、国内シェアの多くを占める製品をつくっている中小企業があります。区は、新製品開発に励む企業や、素晴らしい技能・技術をもつ技術者、地域貢献をしている企業を、区内産業振興のため表彰しています。この度、今年度の受賞企業（者）が決定したのでお知らせします。

■新製品・新技術部門 5社

(中小企業ならではの知恵と経験と技術を生かしたものづくりに取り組んでいるもの)

- (有) 中村印刷所 (滝野川六丁目) / 紙フィルム
- (株) 新盛インダストリーズ (堀船四丁目) / タイムプリンタ ハロー Toki Pri
- (有) セラケン (浮間四丁目) / 青色LED用サファイアウエハーの超精密研磨加工技術の開発
- 小俣シャッター工業 (株) (王子本町二丁目) / 袖扉(避難扉)連動防煙防火シャッター「オマオープン」
- 原工業 (株) (赤羽南二丁目) / NN28 パッカー(高圧区間パッカー)

■技能者・技術者部門 4名

(優れた技能・技術を有している個人を対象とし、これからの北区産業を担う技能者・技術者)

- 橋本 秀秋 / (有) 東京製作所 (田端新町一丁目) / 理化学ガラス機器の高度な加工技能
- 松村 清 / (有) 清田製作所 (上中里二丁目) / 高周波コンタクトプローブの開発
- 山本 毅 / 日新化熱工業 (株) (赤羽北二丁目) / 金属熱処理の熟練加工技能
- 根津 嘉仁 / (株) 根津製作所 (十条仲原四丁目) / 合成樹脂板・TCボードの優れた加工技能

■地域協働・地域貢献部門 1社

(本来の業務を超えて幅広い分野で地域や社会に貢献している事業所。または地域から評価されている事業所)

- (有) 岡安堂 (王子二丁目) / 小学生の体験学習への協力・中学生の職場体験の受け入れ

(順不同・敬称略)

表彰式

日時 平成22年1月22日(金) 午後3時～(2時30分開場)
会場 早稲田大学総合学術情報センター内
井深大(いぶかまさる)記念ホール(入場自由)
北区のものづくりに興味のある方のご来場お待ちしております。

おすすめビジネス書

✓ 限定してストーリーを語ろう!
～中小企業のための限定品マーケティング～
小林憲一郎著、東京商工会議所監修/同友館/1,500円(税別)

著者は物流学者にして中小企業診断士。企業の高付加価値経営に欠かせないブランド化を実現するために、著者は、自社のこだわりのある限定品を、ストーリー性をもってお客に売ることが大切だと説く。従来の消費者行動論に基づいたマーケティング理論で競っても、結局はブランド力のある企業が勝つ。著者は、どうやって自社製品・自社サービスに希少性を見出し、限定品としてそれを前面に押し立ててブランド化を図ったらいいか、具体例を豊富に挙げて説明している。地味な本だが、効果は期待できる。



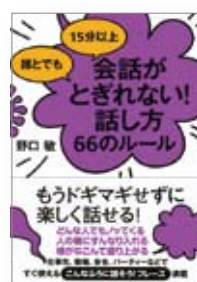
✓ 投資脳を鍛える! 株の実戦トレーニング
窪田真之著 / 日本経済新聞出版社 / 800円(税別)

著者は現役のファンドマネージャー。図と表とクイズで構成されたポケットサイズの本書は、一見お手軽な“図解本”だが、株に関する概説書ではなく、いわば実践指南書。株式投資の実践の場で遭遇する様々な局面でどう判断すべきかについて、難しい数式や計算を使わずに、クイズに答えていくだけで身につけることができるよう工夫されている。株初心者には前著「右脳でわかる! 株式投資カトレーニング」(H20.1刊)がおすすめだが、本書のクイズに挑戦してみたら、株式投資も身近に感じられるのではないかな。



✓ 誰とでも15分以上会話がとぎれない! 話し方
～66のルール～
野口敏著 / すばる舎 / 1,400円(税別)

著者は話し方教室主催者。本書は、いま最も売れているビジネス書だ。他人と関係を築かなければならないときに「相手がノッてこない」「次の言葉が出てこない」「沈黙から抜け出せない」となったら冷や汗をかくのはビジネスの場に限らない。著者は、人の話しの聴き方、会話のつなげ方、はずませ方、あるいは困った場面での受け答えや人の輪にとけこめる話し方など、具体的な例を挙げて多数紹介。仕事先、職場、会合、パーティなどで使えるフレーズも満載だ。



北区立図書館ビジネス書貸出ランキング (9/1～10/31)

- ✓ **1** 資本主義はなぜ自壊したのか 中谷巖著 / 集英社インターナショナル
- ✓ **2** お金は銀行に預けるな 勝間和代著 / 光文社
- ✓ **3** 金持ち父さん貧乏父さん ロバート・キヨサキ著 / 筑摩書房
- ✓ **4** スタバではグラndeを買え! 吉本佳生著 / ダイヤモンド社
- ✓ **5** 面倒くさがりやのあなたがうまくいく55の方法 本田直之著 / 大和書房

i 北区インフォメーション

01 伝説として語り継がれる「王子狐の行列」

大晦日の夜に王子装束履のもとに関東一円から多くの狐が集まり、王子稲荷神社に参詣したという伝説があり、浮世絵にも描かれています。この伝説を再現したのが「王子狐の行列」です。大晦日の夜、狐の化粧や、お面を付けた人たちが王子稲荷神社を目指して練り歩き、王子の街は一風変わった様相になります。参加者は子どもから大人まで、多くの若者も参加します。伝説として語り継がれる王子狐の行列を見ながら、新しい年の幕開けを迎えてみてはいかがでしょうか？



<スケジュール>

平成21年12月31日(木)午後10時30分

装束稲荷神社(北区王子2-30-13)にてかがり火年越し
午後10時45分 鏡割

平成22年1月1日(金)午前0時

「王子狐の行列」出発→北本通り→権現坂
→森下通り商店街右折→0時45分頃王子稲荷神社
(北区岸町1-12-26)到着

<王子狐の行列への参加方法> 原則事前申込

実際に狐の行列に入り参加したい方は下記へお問合せください

<問い合わせ先>

王子狐の行列の会 03(3911)5008 (マツヤ)
03(3911)2227 (菊秀)



←名所江戸百景 王子装束履の木大晦日の狐火
歌川広重画 北区飛鳥山博物館所蔵



02 冬の風物詩 イルミネーション

イルミネーションの季節がやってきました!!

今年は区内7カ所、6つの駅がイルミネーションで彩られます。それぞれの場所で違ったテーマのイルミネーションを楽しむことができます。

寒い冬の夜を彩るイルミネーション、あなたは誰と見に行きますか？

場所	JR 板橋駅 東口駅前	滝野川さくら通り 商栄会
	JR 十条駅 北口駅前	十条銀座商店街 振興組合
	JR 赤羽駅 東口駅前	赤羽商店街 連合会
	JR 赤羽駅 西口駅前	西赤羽商店街 連合会
	JR 北赤羽駅 赤羽口駅前	アクトピア北赤羽 商店会
	JR 田端駅 北口駅前	田端駅通り商店街 振興組合
	JR 王子駅 北口駅前	王子銀座商店街 振興組合

03 子育てにっこりパスポート事業が スタートしました。

12月1日より、地域の子育て支援と区内商店の活性化を目的に「子育てにっこりパスポート事業」を開始しました。中学生以下のおさんがいいるご家庭(世帯)に「子育てにっこりパスポート(カード)」を発行し、このパスポートを協賛店で提示すると、割引や特典などのサービスを受けられます。ぜひ、ご活用下さい。

<問い合わせ先> 北区子育て支援課 次世代育成係 03(3908)9097



※このステッカーが協賛店の目印です。

江戸時代からの名物行事「凧市」

江戸のまちはよく火事に見舞われ、熱風が大火につながることから風を切って上る凧を火事除けのお守りにと、民衆が王子稲荷神社の奴凧を「火防の凧」として買い求めたのが始まり。以来、毎年大勢の人でにぎわいます。

日時 2月の午の日
(平成22年2月1日(月)、13日(土))
10:00~18:00

場所 王子稲荷神社(北区岸町1-12-26)

04

北区景況調査

北区では、区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています。
調査時期 平成21年4月~6月

景況
予想



製造業



景況感は前期に比べやや改善し、都との比較でも優位に立つものの、以前として厳しい状況が続いている。売上額・収益はともに大きく改善した。価格面では、原材料価格が前期並みであったのに対し、販売価格は4期ぶりに上昇したため、収益環境はわずかに改善した。資金繰りは前期よりやや悪化し、厳しさを増している。借入難易度はやや改善した。

小売業



景況感は全都と比較すると大きく上回っているものの、厳しい状況が続いている。売上額は前期並みとなったが、収益は大きく悪化した。販売価格は前期並みとなったが、仕入価格がやや上昇したため収益環境が悪化した。借入難易度はわずかに改善したものの、「借入をした企業」は前期と比較して減少した。

サービス業



景況感は全都と比較すると上回っているものの悪化し、厳しさを増している。売上額・収益いずれも前期に比べ大幅に大きく悪化した。価格面では、材料価格が大きく低下したものの、料金価格も低下しており、収益環境は厳しい状況が続いている。資金繰りは改善し、借入難易度もやや改善した。

建設業



景況感は前期よりやや悪化したものの、売上額・受注残・施工高・収益はともに改善した。材料価格は3期連続で低下したものの、請負価格は5期連続で悪化した。資金繰りはやや厳しさを増したものの、「設備投資を実施した企業」は増加した。収益は8期ぶりに改善したが、業況Dは3期連続で悪化しており厳しい状況が続いている。